



連町通信

安全で安心して暮らせるまちづくりをめざして

発行
釧路市連合町内会

〒085-8505 釧路市黒金町7丁目5番地
釧路市役所内
電話 0154-23-5151
内線 6716
直通電話・Fax 0154-23-2101

コロナ禍でも自然災害は起こりえる。災害から身を守る備えをし っかりと！ ～ 防災ワンデー「釧路防災パネル展2021」開催 ～

今年の防災ワンデーは、新型コロナウイルスの感染防止のため、釧路沖地震の様子を思い起こすパネル展として1月に行なわれました。

テーマは「つたえよう あの日の記憶 巨大地震から命と暮らしを守る備え」として、釧路沖地震の写真や報道記事から、改めて身を守る大切さを気づかせてくれるものでした。今一度「自然災害から身を守る備え」ができていないか確認してみましょう。

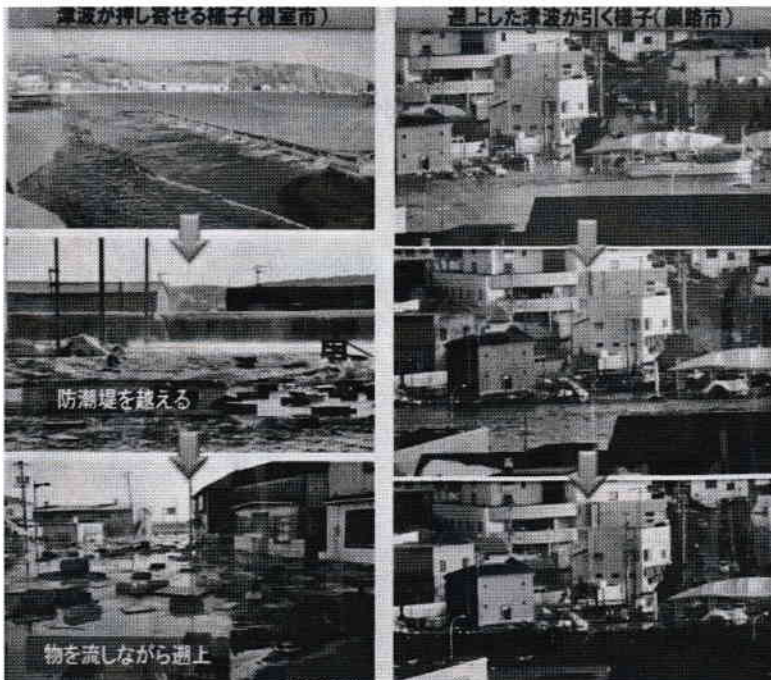
【パネル展の様子①】



【パネル展の様子②】



【津波の怖さを伝えるパネル】



【住宅や道路の崩壊など地震の怖さを伝えるパネル】



※4ページのコラム「今日・明日」でパネル展のことが紹介されています。

＝ コロナ禍こそ地域でのコミュニケーションは大事！ ＝

2月10日(水)に地区連会長懇談会を開催し、コロナ禍での町内会運営状況について情報を交換しました。



懇談会の様子

懇談会は黒木会長の進行で行われ、最初に「コロナ禍でも行われた町内会事業」、「中止した町内会事業」について情報交換がされました。行われた事業として、「清掃活動」「パークゴルフ大会」「総合防災訓練」などが紹介されましたが、同様の事業でも中止とした地区連もあり、開催のタイミングやその実施内容により判断が分かれていました。また、各町内会の活動については、地区連会長から見て、「停滞している」「ほとんど活動できていない」と感じられている旨の報告がありました。

次に「コロナ禍だからこそ実施すべきと考える町内会事業は何か」というテーマでは、「単身高齢者の見守り」「情報発信」「防犯パトロール」「環境整備」「花壇整備」などがあげられていました。また、「事業ができなくても、地域間でのコミュニケーションが図られていれば、住民に大きな不満はない」という指摘があり、コミュニケーションを続けることの大切さを共有したところです。

次に「町内会加入世帯の減少や町内会役員の後継者不足などに伴って、町内会の合併が避けられない。自分たちの町内会では合併に向け、取り組んでいる。」と鉄北西部第一地

区連絡協議会会長の西村氏から事例の紹介がありました。西村氏は川端睦町内会の会長であり、同町内会は駒場新生町内会と合併協議が進み、近く合併する予定であると紹介の上、「釧路の現状として町内会が小ぶりではないか。地域によっては、規模が小さい上に、加入世帯の減少もあって町内会運営に支障をきたしている」との認識を示し、「問題意識があっても簡単に進められる内容では

ないが、町内会の合併は大きな解決策のひとつで、人材難で町内会運営が難しい場合には考えるべき」と投げかけました。

続いて川端睦町内会で取り組んでいる「在日外国人の町内会加入促進活動」について紹介し、「研修制度を利用して働きに来ている外国人を町内会活動に迎え入れて町内会活動が活性化した」と紹介していました。

次に連町の新年度事業の方向性について事務局から「新型コロナの感染状況により年度途中で『中止』となるかもしれないが、まずは例年事業を行うことを予定していきたい」と説明がありました。

結びに西村相談役から「声を掛け合うことができる町内会でなくてはならない。コロナ禍で例年と違う環境にあるが、無理をしないで、隣近所の付き合いを大事にして欲しい。」とエールが送られました。



地区の様子を説明する出席者

膝は痛くないですか。ハンター管症候群の可能性がります。

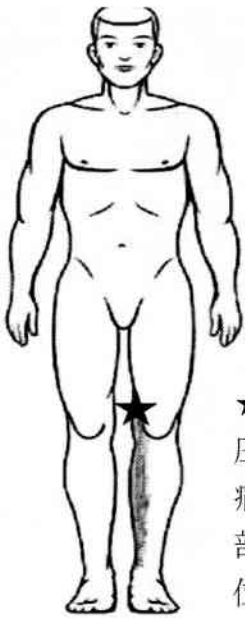
井須ドクターの診察室

第1回



釧路労災病院
脳神経外科部長
井須豊彦

私は長年、頸椎症、頸椎椎間板ヘルニア、腰椎椎間板ヘルニア、腰部脊柱管狭窄症等の脊椎手術を行っています。当科で腰椎手術をした60歳代の男性患者さんが、腰椎術後の経過はよいのですが膝の内側が痛く、立ち上がったたり、階段の昇り降りが辛いと訴えていました。よく話を聴いてみると3年前に左膝人口関節置換術を他院で行われていました。写真上は問題がないと言われているそうです。診察で左膝から大腿内側部を押すと、耐え難い痛みが誘発され、下腿内側に痛みが走りました。左ハンター管症候群が疑われましたので、同部位に神経ブロックを施行



★ 圧痛部位

したところ痛みは消失しました。その後、3回、同様なブロックを行い、痛みは軽減しています。ハンター管部で伏在神経が絞扼されて痛みが生じるハンター管症候群という病気でした。膝の痛みを呈するハンター管症候群は変形性膝関節症との鑑別を要する疾患です。最近、患者さんに「膝の痛みは良くなりました」「脳神経外科は頭のとっぺんから膝までの神経の病気を治す科なのです」と感謝の言葉をいただきました。ハンター管症候群では膝―下腿内側にかけてしびれ痛みを呈します

この記事を読んで、健康を維持し町内会活動を楽しんでいただきたいと思います。今回から井須先生も執筆くださることになりました。磯部先生と交互に掲載させていただきます。(事務局)

～住んでいる地域が安全で安心であるために～

釧路警察署 警務官兼警務課長 前北晋司

常日頃から地域で安全な生活を送るために努めています町内会の役員や関係の皆様にお礼を申し上げます。

警察官として皆様の安全を地域くまなく守るために、署長以下全職員が万全の注意を払っております。ご存知でしょうか、夜間の騒音注意や青少年の非行防止を目指す防犯パトロールの共同実施、詐欺等の注意喚起を行う講話、夜光反射材の提供を含む交通安全のやさしいお話など警察署が町内会と連携して活動できることもあります。是非、お近くの交番や駐在所までご相談ください。

また、年度の替わるこのタイミングに、毎年事件、事故が多く発生することから、次のことに注意をしてください。

- 山菜取りにあつては遭難に注意を！
次の遭難防止三カ条を守ってください。
①複数で入山、②目立つ服装で、③無理をしない
- 高齢者の皆さん、乱横断はおやめください！
横断歩道以外から道路に飛び出す行為は大変危険です。「車の運転手からは見えているだろう」と思わず必ず横断歩道を利用しましょう！！
- ◆ほくとくん防犯メールにご登録ください。

子どもや女性に対する声かけ事案、車上ねらいや特殊詐欺など連続的な発生が予想される事件、凶悪犯の逃走事案、防犯対策等の情報を配信しています。是非登録してください。(通信料はかかります)



- 1. 元気で働き、明るく豊かなまちをつくりましょう。
- 1. きまりを守り、安全で安心な住みよいまちをつくりましょう。
- 1. 緑を育て、自然豊かなきれいなまちをつくりましょう。

- 1. 人にやさしく、心ふれあう温かいまちをつくりましょう。
- 1. 文化を高め、命を尊ぶ平和なまちをつくりましょう。
- 1. 郷土を愛し、世界に誇れるまちをつくりましょう。

みんなでつろう ゴミのないまち きれいなふるさと

春の一斉清掃・・・4月18日(日) 一斉清掃後にはしっかり手洗いを!



新型コロナウイルス感染阻止が重要な局面です。体調の悪い時はお休みください。また、天候不順の場合は町内会で後日対応をお願いします。

行事参加や各種提出書類のお願い

年度当初に次の報告・申請をお願いします。(町内会長に詳しい案内が届いています)

- ① 広報紙コンクール 締切 4月9日(金)
- ② 組織現況調査 締切 4月16日(金)
- ③ 春の一斉清掃 4月18日(日)
- ④ 市長・連町表彰 推薦締切 4月20日(火)
- ⑤ 町内会活動保険 締切 5月7日(金)

偽メール(メッセージ)に注意!!

詐欺の可能性大!

【重要】お客さまの【北海道銀行】に異常ログインの可能性がございます。下記URLで検証をお願いします:
[https://...~](https://...)

料金未払い
有料サイト
荷物→不在
キャッシュカード
訴訟/弁護士
不正利用



釧路方面釧路警察署
0154-23-0110

町内会ジャンパーの活用を!

町内会ジャンパーを配付しました。外での事業には是非活用してください。貸し出し用もあります。

*わずかですが、残ったジャンパーを3月25日以降先着順で配付します。(町内会3着上限。)

回覧板ファイルを配付します



A4サイズが入る二つ折りタイプのコンパクトな回覧板ファイル(消費者被害防止啓発用)を市役所で作成しました。ご希望の町内会は連町事務局又は市民生活課でお受け取りください。

なお、お持ち帰り用のマイバッグをご持参くださいますようお願いいたします。

今日・明日

東北でまた大きな地震がありました。釧路も2回震度6の地震に襲われています。特に平成5年の釧路沖地震は私達が初めて経験する巨大地震でした。この釧路沖地震の記憶を風化させないこと、市民の防災意識の高揚を目的に、地震の起こった1月15日前後に「防

災ワンデー」を実施してきました。現在では、市連町、連合防災推進協議会などが実行委員会を組織して運営に当たっています。例年は講演会という形で開催して

きましたが、今年は新型コロナウイルス対策ということもあり、人が密集しない形での事業を模索し、本年1月11日から17日まで、イオンモール昭和店のご協力をいただいて、「防

ウィズコロナでの防災ワンデー

釧路市連合
防災推進協議会

会長 土岐 政人

災ワンデーパネル展」を開催しました。過去の地震の被害の様子や防災への心構え、防災備蓄品などの展示を行い、多くの市民の皆さんにご来場いただきました。また、今回はFMエアールと



Gさんの取り組みに参加させていただく形でポケットラジオの配布も行った好評だったようです。災害は忘れた頃に、とよく言われますが、いつ災害に襲われても対応できる心の備えを一人ひとりが持つことが重要だと思います。町内会活動の中でも防災への取り組みを行い、いざという時には地域が協力し合って防災、減災への行動をとることができると考えています。

主な行事予定

- 4月6日～15日 春の全国交通安全運動
- 4月18日(日) 春の一斉清掃
- 5月15日(土) 市連町定期総会
- ※次回の連町通信は、6月25日発行です。

赤い羽根
共同募金

連町通信は、赤い羽根共同募金の支援を受けて発行しています。